

2021年1月20日

報道関係各位

三菱地所株式会社  
クラスター株式会社

## デジタル空間における未来のまちの在り方を検証 「バーチャル丸の内」始動

～よしもと有楽町シアターと共同で2月21日にオープニングイベントを開催～

三菱地所株式会社とクラスター株式会社（以下、クラスター社）は、丸の内をバーチャル上に再現した配信プラットフォーム「バーチャル丸の内」を構築し、クラスター社が提供するアプリケーション「cluster」上で2021年2月21日（日）より公開を開始いたします。公開初日には、オープニングイベントとして「よしもと有楽町シアター」と共同で「バーチャル丸の内フェス」を①リアル・②バーチャルの両方で開催予定となっており、明日1月21日（木）11:00よりリアル会場用のチケット先行販売を開始します。※バーチャルは無料、事前申込不要。

\*①リアル会場用チケット販売 URL：<https://yoshimoto.funity.jp/r/virtualmarunouchifes/>

（1月21日（木）11:00よりアクセス可能。）

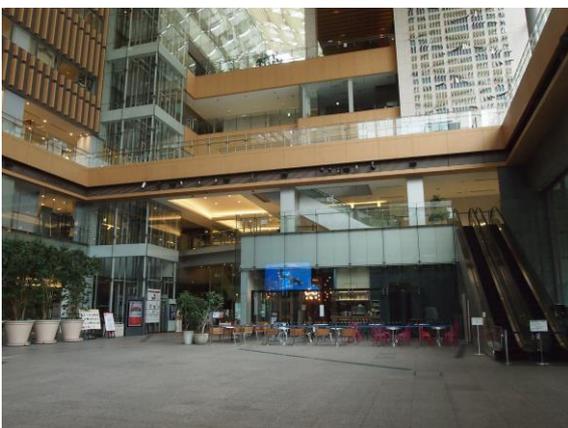
②バーチャル用イベント2月21日当日限定 URL：<https://cluster.mu/e/33374e07-749e-4fea-882f-a1f349fde65b>

（「バーチャル丸の内」常設ワールドは2月22日（月）0:00以降<https://cluster.mu/>よりアクセス可能。）

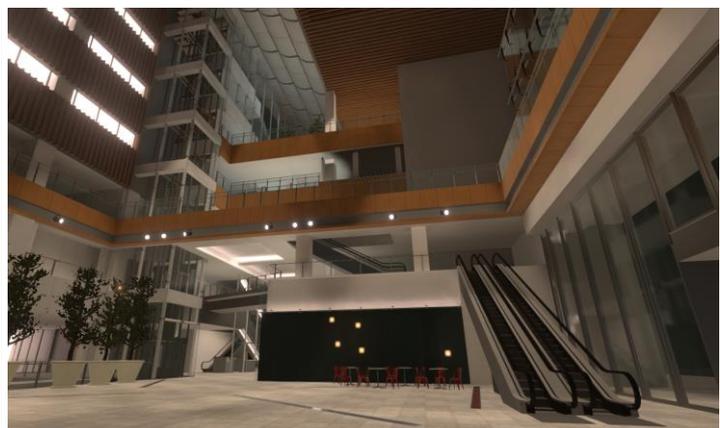
本取り組みは、コロナ禍で実際にまちを訪れることができなくても、丸の内を身近に感じていただける仕組みや空間を作ること、新しいまちの在り方を提案・検証していくことを企図したものです。「バーチャル丸の内」では、丸の内ビル1階のイベントスペース「マルキューブ」を再現して映像配信が可能なイベントステージを設置し、イベント・カンファレンス等のライブ配信が可能です。今後、さらなるデジタル空間の拡大・展開とともに、新しい生活様式の中でも人が集まり、体験を共有できる場所として活用いたします。

三菱地所は、本取り組みを通じてデジタル空間におけるまちの在り方やリアルなまちとの融合、新たな賑わいの形や出会い、コミュニケーション等が生まれるような新しいまちの在り方を検証し、まちのデジタルトランスフォーメーション（City DX）を推進していきます。

クラスター社は、本取り組みを通じて、バーチャルで“集まる”体験を再定義し、全く新しいエンタメと熱狂体験を提供していきます。



▲実際の「マルキューブ」（丸の内ビル1階）



▲「バーチャル丸の内」上の「マルキューブ」イメージ

## ■「バーチャル丸の内」について

「バーチャル丸の内」は、丸の内をバーチャル上に再現した配信プラットフォームです。ユーザーは世界中のどこからでもイベントに参加することが可能で、アバターを介してコメント機能のほかエモーション機能によりハートや拍手を送ったり、様々な色のペンライトを振ったりするなど反応や感情を伝えることでイベントをより楽しむことができます。



▲「バーチャル丸の内」のイベントステージ



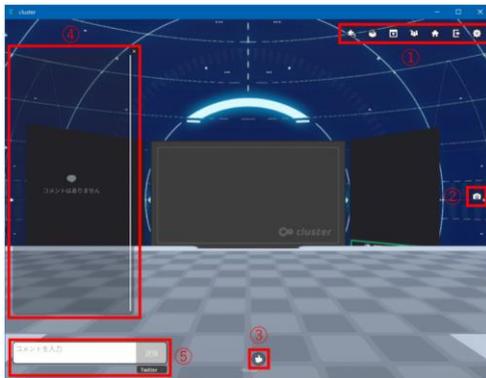
▲ユーザー画面イメージ

### <参加方法>

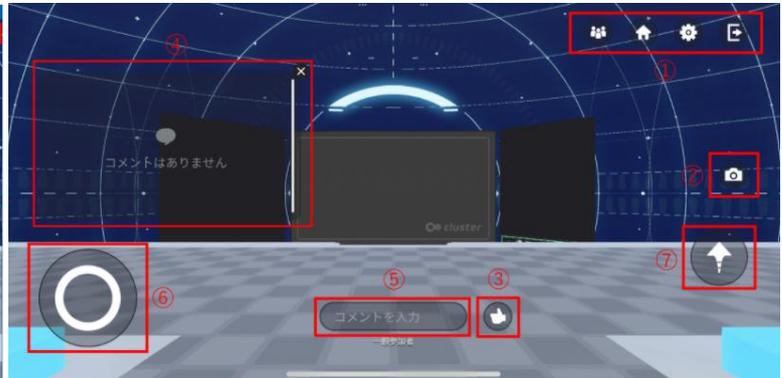
- ・PC あるいはスマートフォンから専用ページ (<https://cluster.mu/>) にアクセスし、アプリケーション「cluster」をダウンロード。
- ・Twitter や Google などのアカウント連携で、画面の案内に従ってアカウント登録（無料）。
- ・「入室する」ボタンでアバターを介してイベントへ参加。

### <基本操作>

※本画面は「バーチャル丸の内」のステージではありません。



▲デスクトップ版画面イメージ



▲スマートフォン版画面イメージ

- ①各種機能（グループビューイング、ホーム、設定、退室等）の呼び出し
- ②カメラ（イベント内で写真を撮ることができる）
- ③エモーション（ハートや拍手、色違いのペンライトなど  
イベント上で反応や感情を伝えることが可能）
- ④コメント一覧
- ⑤コメント入力欄（Twitter への同時投稿ボタンはデスクトップ版のみ）
- ⑥移動用パッド（スマートフォン版のみ）
- ⑦ジャンプボタン



▲エモーション

## ■オープニングイベント開催概要

開催日時：2021年2月21日（日）13:00～19:10（予定）

イベント名：バーチャル丸の内フェス

プログラム：紅白に分かれて芸人たちが競い合い、リアル会場の参加者と「バーチャル丸の内」にいるアバターの参加者の投票によって、両チームの勝敗を決定。

- ・第1部 13:00～15:10 ネット祭り①、歌うま芸人による歌謡ショー
- ・第2部 17:00～19:10 ネット祭り②、ゲーム対決

主催：よしもと有楽町シアター

協力：三菱地所株式会社

開催方法：「よしもと有楽町シアター」でのライブを「バーチャル丸の内」上で生配信

料金：【「よしもと有楽町シアター」での観覧】

- ・前売 1,500 円／当日 2,000 円／通し券 2,500 円 ※いずれも税込

チケット販売 URL：<https://yoshimoto.funity.jp/r/virtualmarunouchifes/>

※1月21日（木）11:00より閲覧可能。

先行販売：2021年1月21日（木）11:00～1月25日（月）11:00

一般販売：2021年2月2日（火）10:00～

※先行販売は第1部・第2部の通し券のみ。そのほか詳細や最新情報は上記チケット販売サイトをご参照ください。

【「バーチャル丸の内」からの観覧】

- ・無料（事前申込不要）



▲「バーチャル丸の内フェス」キービジュアル

## ■アプリケーション「cluster」について

「cluster」は、スマートフォンやPC、VR機器など様々な環境からバーチャル空間に遊びに行くことができる、マルチプラットフォーム対応のバーチャルSNSです。音楽ライブや発表会などのイベントのほか、いつでも参加できるバーチャルワールドでチャットやゲームを楽しめます。また、アプリ版でもPC/VR HMD版と同じ環境に参加できます。

<アプリケーション概要>

名称：cluster

運営：クラスター株式会社

価格：無料

互換性：スマートフォン…iOS 13.0以降、Android 9.0以降  
PC…Windows10以降、macOS10.13以降

ダウンロードURL：<https://cluster.mu/downloads>



▲アプリケーションアイコン

## ■「よしもと有楽町シアター」について

「よしもと有楽町シアター」は、2020年8月に有楽町にてオープンしたお笑い常設劇場です。吉本興業株式会社と三菱地所が連携して、劇場企画のまちなかへの展開、エリア内の各施設との連携イベント等を実施し、まちぐるみでお笑いを楽しめる企画を実施し、まちの新たなエンタテインメント拠点として、エリアに“お笑い”を広げ、まちとしての更なる魅力向上につなげていきます。



▲劇場ロゴ

### 【注釈】

※会場換気等のために途中休憩が入ります。また、新型コロナウイルスの感染拡大状況に鑑み、オープニングイベントの日程及びプログラムを変更する可能性があります。

※「バーチャル丸の内」のイメージ画像について、現在開発中のため、今後デザインが変更される可能性があります。

※商標について記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

## ■参考) 各社の概要と取り組み

### 【三菱地所株式会社】

三菱地所は、多様な人・企業が集い、交流することを通じて進化していくまちを目指し、丸の内エリアの「オープンイノベーションフィールド」化を進めており、先端技術・テクノロジーのまちづくりにおける有用性等について調査・研究を行う「Marunouchi UrbanTech Voyager®」プロジェクトに取り組んでいます。今回もその一環として、国際都市・東京のさらなる機能向上を目指します。



### 【クラスター株式会社】

クラスター社は、誰もがバーチャル上で音楽ライブ、カンファレンスなどのイベントに参加したり、友達と常設ワールドやゲームで遊んだりすることのできる「バーチャル SNS」を展開しています。スマホやPC、VRといった好きなデバイスから数万人が同時に接続することができ、これにより大規模イベントの開催や人気IPコンテンツの常設化を可能にしています。

以 上

○丸の内エリアのまちづくりコンセプト：「丸の内 Re デザイン」



丸の内  
Re デザイン

三菱地所は、2020年以降の丸の内エリア（大手町・丸の内・有楽町）におけるまちづくりを「丸の内 NEXT ステージ<sup>※</sup>」と位置付け、“人・企業が集まり交わることで新たな「価値」を生み出す舞台”を創造していきます。「丸の内 Re デザイン」はその実現に向け、まちづくりのあり方から変えていくコンセプトワードです。

※始動リリース：[https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec200124\\_marunouchinext.pdf](https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec200124_marunouchinext.pdf)